

## 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2020」において GLホームが『優秀賞』と『省エネ住宅特別優良企業賞』を受賞

住宅フランチャイズチェーン(以下、FC)を全国展開する株式会社LIXIL住宅研究所は、一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)が主催する、省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2020」において、GLホームの『WoodsHill(ウッズヒル)』が優秀賞を受賞しました。また、5年以上の連続受賞をしているため、「省エネ住宅特別優良企業賞」を同時に受賞しました。

### ◆受賞内容◆

カンパニー名	GLホーム
受賞名・商品名	優秀賞 「WoodsHill(ウッズヒル)」 <地域>3-6 地域※1
特別表彰	省エネ住宅特別優良企業賞

※1 省エネルギー基準による地域区分

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」表彰制度は、建物躯体と設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能やCO<sub>2</sub>削減等へ貢献する優れた住宅を表彰する制度です。この表彰制度は、2007年に「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」として創設され、2012年からは設備機器の対象を広げ、「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」として継続して実施されています。



今回、各賞を受賞したGLホームは、断熱性・気密性に優れた躯体性能をベースに、それぞれが独自に、通風・創風・日射遮蔽などのパンプエネルギーの活用や無駄な電気の使用を抑えるためのHEMSや蓄電池、オリジナルの全館空調システムなどの提案を行っており、快適に過ごせる住まいづくりに取り組んでいます。LIXIL住宅研究所は、今後も商品やサービスを通じて、安心・安全で健康・快適に暮らせる住生活の未来に貢献します。

### 報道関係者 お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部  
千明 和彦(ちぎら かずひこ)  
TEL:03-5626-8251  
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所  
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦  
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム  
国内最大の住宅FCを展開

## 【参考】GLホーム『WoodsHill(ウッズヒル)』

『WoodsHill(ウッズヒル)』は、木造建築の世界基準であるツーバイフォー工法を日本の気候や風土に合わせ、建物の強さや耐久性、省エネ効果など、普段は目に映らない細部にまでこだわり、進化させました。北米建築に見られる高いデザイン性、ゆとりを楽しむ暮らし方を取り入れた、憧れのアメリカンライフを安心のジャパンクオリティで実現する住まいです。

構造は、耐震性の高さに加え、暖冷房効率にも優れた「2×6ハイパーモノコック構法」を採用。それにより、外皮平均熱貫流率(U<sub>A</sub>値)<sup>※</sup>は、3-6地域の基準値をクリアする 0.49W/m<sup>2</sup>・K以下を実現しています。

間取りは、地窓・高窓、袖壁、通風建具、吹き抜けなどの工夫を用いて自然の力を利用する「パッシブECOデザイン」の設計手法を用い、効率的に風を採り入れ、風を逃がす最適な設計プランを提案しています。さらには、快適な室内湿度環境を確保するため調湿建材を活用し、一年を通じて快適な空気環境を実現します。

<sup>※</sup>外皮平均熱貫流率:住宅の断熱性能を表し、数値が小さいほど性能が高い。

